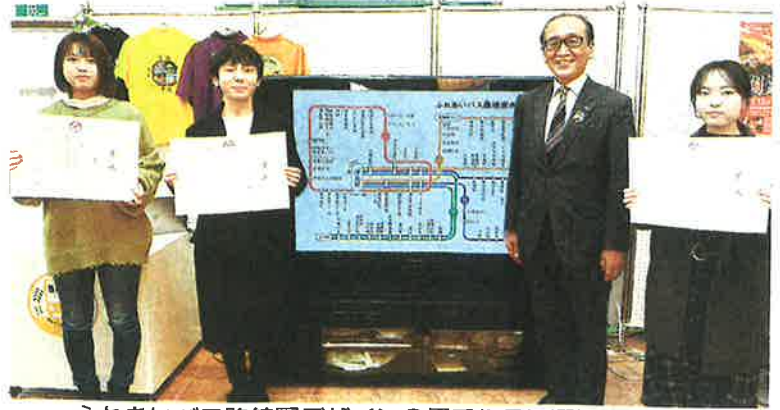


# コミバス路線図 見やすく



ふれあいバス路線図デザインの優秀作品に選ばれた瀬戸さん(左端)、吉田さん(左から2人目)、東さん(右端)。ディスプレイは吉田さんの作品で、2021年度中から使用される＝津島市本町1の市観光交流センターで

## 津島市発表 学生提案の最優秀作

津島市は二十二日、協定

を結ぶ名古屋芸術大(北名古屋市)の学生から募った市のコミュニティバス「ふれあいバス」路線図のデザイン優秀作品を発表した。最優秀賞に二年の吉田海斗さん(二〇)の作品が選ばれ、デザインを基にした新たな路線図が二〇二一年度中か

ら使われる。

津島市と大学は一五年から協定を結び、ふれあいバス停留所標識デザインを作成するなどしてきた。今回は同大芸術学部芸術学科デザインコース二年の二十四人が昨年秋から路線図の歴史を学んだり、市民の話を聞いたたりし

てそれぞれデザインを制作。その中から市が選んだ。

同市本町一の市観光交流

センターで表彰式があった。吉田さんは「色覚障害者を含め、誰にも見やすいように文字の大きさや色にこだわった」と語った。入賞には東風花さん(二〇)と瀬戸瑞季さん(二〇)が選ばれた。この日はバスの利用促進について、学生四グループによる発表もあった。内容

は同センターで二十八日まで展示される。(下條大樹)